

すごいよ、お米

犬伏小学校三年 新井 さら

わたしにとって、お米はとっても大切なものです。なぜなら、わたしには小さい時に小麦とたまごのアレルギーがあったので、食べられないものがたくさんあって、お米中心の生活をしてきたからです。一才のころに買ってもらって、た子犬のぬいぐるみには、「こめちゃん」と名前をつけていつもいっしょにいました。そのくらいお米が大好きです。

お米はとってもすごい食べ物で、お母さんはお米のこな・「こめこ」を使ってパンやケーキ、うどん、ピザ、たこやき、ギョーザなど何でも作って食べさせてくれました。お米は何にでも合うし何でも作れてすごい食べ物だなあと思います。今はアレルギーがなくなり、わたしも何でも食べられるようになりました。でも、こめこで作ったケーキなどはしっとりにしてモチモチでおいしいので、今でも小麦こで作ったものより一番好きです。

わたしは白いごはんやおもちも大好きです。
「日本人にはお米が一番体にいいよ。」
とお母さんが言うので、わたしはうれしいで
す。毎日かかさずお米を食べています。さい
きん、自分でごはんをたけるようになりまし
た。たけたごはんのにおいがしてくると、う
れしくていいにおいでたまりません。ようく
かんで味わうとあまくておいしくて、とても
幸せな気持ちになります。白いごはんと手作
りのうめぼしがあれば、わたしの心はルンル
ンになります。おいしすぎておかわりが止ま
らなくなつて、家族に心配されてしまうこと
もあります。だっておいしいんだもの。
わたしはお米に、とてもかんしゃしていま
す。長い時間をかけて農家の人大切にそだ
ててくれたお米を、これからもかんしゃしな
がら大切に食べたいです。そしていつか、お
米を自分でそだてられたらいいなと思います。
お米さん、いつもありがとうございます。だいすきよ。